



琉球大学

第 44 号

同窓会会報

Alumni Association University of the Ryukyus

2022年3月18日



琉球大学宜野湾口

目 次

■会長あいさつ	2	(株) 恵和興産代表取締役 友寄隆文 氏	21
■学長ごあいさつ	3	寄稿 第62次 南極地域観測隊に参加して 金城 順二 氏	22
■2021年度定期総会について	4	■開学70周年の回顧	23
2022年度「定期総会」のご案内	4	千原キャンパス一期生 新城 和博 氏	23
2020年度決算・2021年度予算概要	4	琉大の思い出～脈々続く絆 上原 正信 氏	24
2021年度事業計画	5	首里キャンパス(1960年代写真)	25
■琉球大学同窓会 学生への支援事業	6	■母校情報	26
同窓会奨学事業	6	サークル活動報告 琉球大学アメリカンフットボール部	26
学生へのパソコン贈呈式	6	琉球大学発ベンチャー第1号	26
新型コロナウイルス対策特別支援金授与式	7	■社会貢献活動	27
奨学金授与式	8	大田昌秀氏顕彰事業	27
「奨学金」を受けて	9～11	RBC応援!「18の旅立ち」	27
■琉球大学同窓会主催・教員採用対策講座	12	チャリティーキャンペーンへの協賛	27
2022年度 教員候補者選考試験対策講座計画表	13	■文芸投稿コーナー	28～29
■第2回同窓会主催 留学生ホームビジット開催に向けて	14	■会費納入等についてのお願い	30
■寄付情報	14	■香典返しのご寄付に感謝	30
比嘉門潤市氏からご寄付	14	■2020・2021年度同窓会役員	31
ご寄付を頂いた方々	15	■2021年度末 定年退職教員予定者	31
■支部活動報告	16	■2020・2021年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介	38
支部長及び事務局長連絡先	16	■会報第44号編集委員	38
各支部活動報告	16～19	■ご案内	
■活躍する同窓生 インタビューと寄稿	20	琉球大学同窓会主催 チャリティーゴルフ大会	40
沖縄県立看護大学学長 神里みどり氏	20		

会長あいさつ



琉球大学同窓会会長
(教育学部体育科 1966 年卒 14 期)

幸喜徳子

琉球大学同窓会会報44号発刊に当たり一言、ごあいさつを申し上げます。平素は当会に対し多大なるご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて、今期もお蔭様で学生支援を中心とした諸活動が展開でき、物心両面よりご支援頂いた皆様に感謝申し上げます。

今期の事業で特筆すべきことは、①オンライン授業に対応する為、新入生40名へパソコン贈呈（総額600万円）、②新型コロナ対策特別支援金（総額500万円）を学生100名へ授与、③給付型奨学金を今期から4名増員し、7名の学生へ授与（総額年300万円）を決定しました。困窮学生に対する支援が、いささかなりとも良好な学習環境づくりにお役に立てましたら幸いです。

社会貢献活動としては①元沖縄県知事、元琉球大学教授の故大田昌秀氏顕彰碑建立事業②「応援！18の旅立ち」児童養護施設・里親家庭から自立し、進学や就職をする子供達へのRBCによる応援キャンペーンに対し微力ながら協力しました。

支部支援活動については過去2年間にわたり新型コロナ禍の為、支部総会等が開催できなかったことから、各支部と本部との情報交換を目的として支部三役会を各支部にて順次、開催し意見交換を進めているところです。

2022年4月14日（木）には琉球ゴルフ倶楽部にて当会主催学生支援チャリティーゴルフ大会を開催致します。学生支援事業の資金造成を目的としており、皆様ふるってご参加ください。

今年6月には留学生対象のホームビジットプログラムを開催予定です。留学生と同窓生家族との半日間の国際交流を楽しんで頂くイベントです。皆様のご参加をお待ちしております。

長年、無償開講している沖縄県教員候補者選考試験対策講座の講師陣に、今年から新たに玉城きみ子氏、城間盛市氏をお迎えしております。

これからも発展する同窓会を目指し、活発な活動を展開して参りますので、何卒、変わらぬご支援をお願い致します。結びに琉球大学の更なる発展と皆様のますますのご健勝、ご活躍を心より祈念申し上げ、会長あいさつと致します。

2022年2月21日

学長ごあいさつ



琉球大学 第17代学長

西田 睦

社会の期待に応える大学を目指して

同窓会の皆さまには、このコロナ禍において、例年にも増して手厚いご支援をいただき、感謝申し上げます。本学に入学する家計の困窮度が高い学生を対象としたノートパソコンの無料提供や、給付型の奨学金である琉球大学同窓会奨学金の採用枠を拡大していただくなどのご配慮により、学生の学習環境の改善を図れたことを大変嬉しく思います。同窓会の皆さまの温かいお心遣いに、改めてお礼申し上げます。

前号では『ポストコロナ時代を見すえて』とのタイトルで挨拶文を寄稿いたしましたが、新型コロナウイルス感染症への厳しい対応はまだまだ必要です。全学をあげて感染拡大防止を図りつつ、引き続き大学としての活動を最大限遂行していきたいと考えております。

本年4月には、人文社会科学系の新たな大学院である地域共創研究科がスタートします。目的に共鳴してくれた意欲と能力のある大学院生が入学し、活発な教育研究活動が開始されるものと期待しています。本学のWEBページでは、優れた研究成果を順次ご紹介しておりますが、昨年の掲載数は一昨年から倍増しております。昨年8月からは、琉大公式ラジオ「琉大やいび〜ん」も立ち上げ、本学の教職員や学生のさまざまな活動について放送しています。同窓会の皆さまには、本学の活発な活動の様子を是非ご確認いただければと思います。

昨年7月には、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産への登録が決定されました。沖縄島北部（やんばる）の遺産登録地域内と西表島の遺産周辺管理地域内に教育研究施設を有する本学としては、地域社会や国際社会と協力し、教育研究を通じて、周辺地域を含む世界自然遺産登録地域の生態系や生物多様性を将来世代に引き継ぐための努力を続けていきます。

昨年は、工学部で初の女性教授が誕生するなど、5名の女性教授が誕生しました。引き続き、女性や外国人などが活躍できるキャンパス、またハラスメントをしない・させないキャンパスに向けての歩みを早めます。

これから特に力を入れて全学的に展開したいのは、「デジタル・キャンパス」に向けた取り組みです。コロナ対応の過程でICT活用の流れが加速されました。この流れを、キャンパスのDXにしっかりと繋げていこうと取り組んでいます。そして、この取り組みをぜひ働き方改革にも連動するように進めたいと考えております。

時代は急速に変化しており、社会の大学に対する期待はますます大きくなっています。この期待に応えるためには、コロナ対策を継続しつつ、長期ビジョンとして掲げる「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」への歩みを強めていく必要があります。この歩みにおいて、難しい問題が目白押しの時代に立ち向かい、自ら考えて行動できる人材を育成するよう、活動を強めていく所存です。

本学と在学生そして卒業生を結ぶ要となる同窓会の皆さまにおかれましては、今後とも母校と後輩への末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。同窓会のますますのご発展を祈念いたします。

2022（令和4）年2月吉日

2021 年度定期総会について

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため総会は中止となりました。

評議員会の開催につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の状況から、琉球大学同窓会会則第21条(5)に基づきその蔓延防止のため書面会議として、議案のご審議をいただきました。

書面会議の審議結果につきましては、全員の賛成という結果となりました。従いまして、

第1号議案 2020年度会務報告
第2号議案 2020年度収支決算報告
第3号議案 2021年度事業計画(案)
第4号議案 2021年度収支予算(案)
全ての議案につきまして可決されました。

更に、琉球大学同窓会会則第13条4に基づき、評議員会をもって総会に代えることといたしました。

ご案内

2022 年度「定期総会」のご案内

期 日 2022 年 7 月 16 日 (土) 14 時～
場 所 琉球大学 50 周年記念館 多目的室 A・B
日 程 支部長会 12 時～13 時 30 分
定期総会 14 時～15 時

※ 詳細は HP にて

2020年度決算・2021年度予算概要

2020年度決算(単位:円)		2021年度予算概要(単位:円)	
(1) 収入総額	59,050,745 円	(1) 収入総額	50,843,920 円
うち会費収入	17,560,000 円	うち会費収入	14,000,000 円
(2) 支出総額	29,056,825 円	(2) 支出総額	14,627,000 円
①運営費	5,626,984 円	①運営費	7,262,000 円
②事業費	11,620,841 円	②事業費	7,365,000 円
(3) 繰越金額	29,993,920 円	(3) 繰越金額	36,216,920 円

2020年度特別会計収支決算(単位:円)	
(1) 収入金額	10,000,000 円
(2) 支出総額	4,150,000 円
(3) 繰越金額	5,850,000 円

2021年度事業計画

年 月 日 (曜日)	事業等の名称	関係者・担当者	琉大関係行事等
2021年 6 月 25 日 (金) 30 日 (水) 〃 〃 〃 〃	会計監査 (2020 年度決算) 三役会 同窓会主催奨学生選考面接 同窓会主催奨学生選考決定	監査員、石川副会長等 会長、副会長等 会長、副会長等 会長、副会長等	
7 月	評議員会 教員候補者選考試験対策講座開講 関西支部総会・懇親会 2021 年度支部長会・定期総会・講演会・懇親会	役員 大嶺和男ほか 会長ほか	コロナ禍で書面会議 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止
8 月	教員候補者選考試験対策講座 宮古支部総会・懇親会	講師、事務局 会長ほか	資料配布 コロナ禍で中止
9 月 22 日 (水)	会報編集委員会	編集委員	
10 月 13 日 (水) 10 月 23 日 (土) 27 日 (水)	三役会 関東支部三役会 会報編集委員会 商業経営学友会総会 関東支部総会・懇親会	会長、副会長等 会長、副会長 編集委員	コロナ禍で中止 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止
11 月 17 日 (水) 20 日 (土) 30 日 (火)	会報編集委員会 関東支部意見交換会 三役会 教員候補者選考試験対策講座講師との意見交換会	会長、編集委員 会長、事務局長、支部三役 会長、副会長等 会長、講師ほか	コロナ禍で中止
12 月 15 日 (水) 12 月 18 日 (土)	会報編集委員会 宮古支部三役会	会長、編集委員 会長、副会長、支部三役	
2022年 1 月 12 日 (水) 21 日 (金)	会報編集委員会 三役会 八重山支部総会・懇親会 奄美支部総会・懇親会 同窓会と大学役員との意見交換会	編集委員 会長、副会長等 会長、副会長 会長 会長、学長等	コロナ禍で中止 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止 コロナ禍で中止
2 月	会報編集委員会 沖縄寮歌・大学の歌祭り 会報編集委員会	編集委員 会長、副会長等、希望者 会長、編集委員	中止 中止
24 日 (木)	会報発行 (第 44 号)	編集委員	
3 月	三役会 琉球大学卒業式 八重山支部、久米島支部三役会	会長、副会長 会長、役員 会長、副会長、支部三役	琉球大学卒業式
4 月 14 日 (木)	琉球大学同窓会主催チャリティーゴルフ大会 入会金納入案内 琉球大学入学式 教員候補者選考試験対策講座講師との意見交換会 教員候補者選考試験対策講座開講式 琉大岸本基金管理委員会	会長、副会長等 事務局 会長、役員 会長、講師ほか 会長、講師ほか 会長	新入生オリエンテーション 琉球大学入学式
5 月	岸本正之氏顕彰碑記念日 三役会 開学記念日午餐会 役員選考委員会	会長、副会長等 会長、副会長等 会長、役員 役員、事務局長	琉球大学開学記念日

※幸喜会長ほか役員が年間を通して同窓会への募金活動を継続的に実施
※行事予定は新型コロナウイルスの感染状況に応じて、変更になる場合があります。

琉球大学同窓会 学生への支援事業

同窓会奨学事業

同窓会では琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象に奨学金を給付し、人材の育成に寄与するとともに、貧困率の高い沖縄県における地域貢献も併せて果たすことを趣旨として、今年度は次の条件で奨学生を募集しました。

琉球大学に在籍する学部学生(外国人留学生は除く)。
家計困窮者で、かつ成績優秀者であること。また、他団体の給付型奨学金を受けていないこと(日本学生支援機構の給付型奨学金は除く)。

奨学金の給付年額、給付期間及び人数につきましては次のとおりです。今期から奨学金授与を2名増員しています。

(1) 給付年額

- ①奨学金「千原」:180万円(1人あたり60万円)
- ②奨学金「芭蕉」:120万円(1人あたり30万円)

(2) 給付期間:2021年4月～2022年3月

※(7月と12月に半年分を一括給付)

(3) 人数:奨学金「千原」3名、奨学金「芭蕉」4名 選考につきましては、琉球大学長の推薦を受け、6月30日に同窓会で審議。面接の上決定しました。

(4) 今回は大学側からの推薦が5名のみとなり、次の学生が選考されました。

①奨学金「千原」

清水瑞希(国際地域創造学部国際地域創造学科4年次)

②奨学金「芭蕉」

中山尚紀(理学部海洋自然科学科3年次)

玉寄由利亜(教育学部学校教員養成課程2年次)

古地志門(医学部医学科2年次)

盛 拓矢(工学部工学科4年次)

学生へのパソコン贈呈式

1 日時

2021年4月3日(土) 午前10時～午前11時25分

2 場所

琉球大学研究者交流施設50周年記念館1階多目的室

3 パソコンの贈呈を受けた者

琉球大学学生 40名

4 金額 1人パソコン1台 総額600万円贈呈

5 参加者 60名(来賓、同窓会役員等、学生を含む)

6 パソコン贈呈の趣旨

昨今のコロナ禍における学生の学習環境の急激な変化を受けて、琉球大学に入学する家計の困窮度が高い学生を対象に、オンライン授業の受講やレポート作成等に活用するためのパソコンを贈呈し、学生が十分な学習環境を構築することを目的とする。

7 備考 検温、消毒、間隔及び通気性等コロナウイルス対策を十分に考慮して実施した。



新入生にパソコンを支給する幸喜会長(右から3人目)ら

**新入生40人にパソコン支給
琉球大学同窓会**

琉球大学同窓会(幸喜徳子会長)は4月3日、琉球大学50周年記念会館の多目的室で新入生40人にパソコン贈呈式を行った。コロナ禍で学習環境や経済状況が急変したことを受け、学生を支援する目的で支給したもので、同窓会役員からパソコンを受け取った学生らはレポートやオンライン授業に役立てることを誓った。幸喜会長は「同窓会活動は同窓生と県民からの寄付で成り立っている。大切に使用して将来に役立ててほしい」と激励した。同窓会は同事業のために約600万円の費用を計上。今後も同窓会奨学金などで学生を支援していく予定だ。

オキナワグラフ 2021.6月

新型コロナウイルス対策特別支援金授与式

1 日時

2021年5月15日(土) 午後3時～午後4時

2 場所

琉球大学研究者交流施設50周年記念館1階多目的室

3 特別支援金授与者

琉球大学学生 100名

4 金額 1人 50,000円(総額500万円)

5 参加者

120名(来賓、同窓会役員等、学生を含む)

6 特別支援金授与の趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、世帯収

入の激減、アルバイト収入の激減など、経済的困難な状況に陥っており、学生生活の継続を支援するため、琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象に、特別支援を行うもの。

7 備考

検温、消毒、間隔及び通気性等コロナウイルス対策を十分に考慮して実施した。

当日は評議員の協力により授与式をスムーズに行うことができました。大学から西田学長、牛窪理事も来賓として参加いただきました。



奨学金授与式

- 1 日時
2021年7月30日(金) 午後4時45分～午後5時15分
- 2 場所
琉球大学研究者交流施設50周年記念館1階多目的室
- 3 奨学金を授与された者
琉球大学学生 5名
- 4 参加者
13名(同窓会役員等、学生を含む)
- 5 奨学金の目的
琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象
- 6 備考
(1) 従来は60万円の奨学金を3名に授与していたが、今年度は奨学金「千原」60万円と奨学金「芭蕉」30万円の2種類に分けて5名の学生に交付した。(年間で180万円)
(2) 検温、消毒、間隔及び通気性等コロナウイルス対策を十分に考慮して実施した。



「奨学金」を受けて



国際地域創造学部 4年次
清水瑞希

この度は、琉球大学同窓会主催給付型奨学金「千原」の奨学生として選んで頂きましたこと心から感謝しています。私は、母子家庭の6人兄弟であり、もともと裕福な家庭ではなかったのですが、コロナウイルス影響でさらに家計が厳しい状況にありました。こうした中、この奨学金の奨学生と採用されたことで、アルバイトの時間を減らすことができました。

特に私は4年次であるため、学生生活の集大成である就職活動や卒業研究などもありました。このような中の奨学金は、私にとって救いの手になりました。私同様、家庭の経済的な面で何かを諦めざるを得ない状況の学生も、同窓

会の皆様のサポートにより多くの学生が救われていると感じます。

今後、社会人になり家計に余裕が出来たときには、私も経験してきました、沖縄の深刻な子どもの貧困問題を減らしていく活動を行っていきたくと考えています。例えば、進学したいと考える学生を支援するべく沖縄独自の奨学金の創設を行ったり、子どものライフスタイルに合わせて無料で学習できる環境(塾など)を整えたいと考えています。そうすることで、家庭の経済状況に左右されることなく子どもは学習することが出来るのではないかと感じます。また、そうしていくことこそが、今回採用して下さった同窓会の皆様への恩返しになるのではないかと感じています。実現することは難しいかもしれませんが、沖縄の貧困問題に立ち向かっていきたいです。

最後になりますが、この度「千原」に選ばれたことを重く受け取り、残りすくない学生生活を有意義に過ごせる資金に活用させていただきます。そして、今後もこの奨学金が続いていきますよう、私を支えて下さった皆様への感謝の気持ちを忘れず、学生の見本になる人になれるよう、より一層精進して参ります。今後も変わらぬご声援の程よろしくお願い致します。



理学部 3年次

中山尚紀

このたびは、琉球大学同窓会奨学生として採用いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、このようなご支援を継続して行っていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今回いただいた奨学金は、就職活動における費用や将来に向けた勉強のための経験、本の購入のために活用させていただきます。

2021年は昨年に比べ落ち着きを取り戻したものの、未だコロナウイルスの影響については先行き不透明なこともあり、思うようにアルバイトなどに励むのが難しい状況にあります。3年次に上がったことで日々の授業に加え、就職活動や研究室での活動などが増え、それらをアルバイト等もしながら続けていくのは非常に困難な状況でした。しかし、

このような琉球大学同窓会のご支援をいただけたことで、将来のために自分が本来頑張るべき部分に多くの時間を割けるようになったことは非常にありがたい事でした。特に沖縄県での就職活動では、県外への移動を伴うインターンシップや面接が学生にとって大きな負担になります。それらを乗り越えて、県外の優秀な学生や企業との関わりを持てた事は自分の将来を切り開いていくうえで非常に重要であり、今回いただいた奨学金があつてこそそのものでした。

私は大学生ほど、自分のために時間をしっかり作れる期間というのは人生の中で他にないのではないかと思います。若く、柔軟なうちに様々なことに興味を持ち、学び、経験を積んでおくことで、自分に対する理解が深まり、その先のキャリア設計や人生設計をしっかりと作り上げることが出来ます。今からが重要な時期になりますが、ここでの経験を通して自分が望んだ将来に向けて一步を踏み出し、社会や周囲の人に影響を与えたり、なりたい自分に近づくことで、琉球大学を巣立つものとして胸を張って生きていきたいと思っています。

最後になりましたが、琉球大学同窓会を運営されている皆様、そしてこの奨学金支援に携わるすべての方に感謝申し上げます。貴同窓会と琉球大学の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

とができたことで、一段と成長を感じることができました。そのため、琉球大学同窓会の奨学金の奨学生に採用していただき、心から感謝しております。

私の将来の夢は、小学 3 年生の頃から小学校教諭になることです。私は、離島育ちということもあり、沖縄県内の離島・へき地教育に尽力できる教師になりたいと長年目標を持ち努力しております。現在は、「教育学」自体に魅力を感じており、小学校の教員免許だけでなく、幼児教育や司書教員、日本語教員にも興味を持ち、あらゆる場面で専門性や強みを持った教師になりたいと思い、それらの免許を取得できるよう努力しています。私は、この奨学金制度を通して、私も困っている人がいたら迷わず手を差し伸べ、支援ができる教師、人でありたいと強く感じました。そして、奨学生として選んでいただいた、この恩をいつまでも忘れずに今、精いっぱい教師になれるよう努力をし、今度は私がこの頂いた恩を将来の沖縄を担う子ども達に必ず還元できるよう、頑張りたいと強く思います。

琉球大学同窓会の会長をはじめ、役員の皆さま、並びに同窓会の先輩方、今回このような機会をつくってくださり、誠にありがとうございました。期待を裏切ってしまうことがないよう、努力し精進してまいります。



医学部 2年次

古地志門

この度は、琉球大学同窓会給付型奨学生に選んでいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスが蔓延し経済が停滞する中、このような給付型奨学金による直接的支援は、私たち学生にとって非常に有意義なものでした。経済面での不安を払拭し、アルバイトなどに費やす時間を減らせたことで、より一層勉強に専念することができるようになりました。また、大学で使用する専門書などは高額で、これまで購入を躊躇することもありましたが、奨学金をいただいたことでさまざまな書籍を積極的に購入し、勉強に役立て、見聞を広めることができました。

私は、沖縄生まれ沖縄育ちの沖縄県民として、そして琉



工学部 4年次

盛 拓矢

この度は、琉球大学同窓会「芭蕉」の奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。私は鹿児島県の徳之島出身で、一人暮らしをしながら大学に通っています。

そのため、毎月の家賃や光熱費、生活費等が必要になりますが、今後受験を控えた2人の弟に学費が必要になるため、両親に金銭的な負担をかけたくない思いがあり、アルバイトと奨学金を貰いながらの生活を送っております。

ですが、昨今のコロナ禍の影響でアルバイトの収入が減り、自営業を営んでいる両親も経済的に厳しい状況にありました。そのような中、工学部に在籍している私にとって必須のパソコンが壊れ、学業への不安、経済的に不安な気持ちでございましたが、「芭蕉」の奨学生として皆様の力強いご支援をいただけたことで、研究活動が続けるためのパソコンを購入でき、同窓会の皆様方には深く感謝しております。

私は現在、人工知能（AI）を用いて、台風の急速発達

球大学の学生として、将来は自らの生涯をかけて沖縄における医療の発展に努めていきたいと考えております。沖縄県は日本最南端に位置しており、亜熱帯ならではの疾病など、医学を学ぶ上でも特有の独特さがあります。また離島が多いのも沖縄県の特徴であり、これら僻地における医療の充足も課題となっています。そして、かつては健康的・長寿県といわれていた沖縄県ですが、ここ最近では長寿県ランキングで急速に順位を落としており、県民の健康水準の回復・向上も急務になっているといえます。このような沖縄県の医療的課題・特性をよく理解した上で、沖縄県民からの信頼を得られるような地域に根差した名医を目指して、この度いただいたご支援も糧に、積極的・主体的に勉強に努めてまいります。

琉球大学同窓会の皆様が応援してくださることで、自分に自信を持つことができ、励みとなっています。そして、このような親切な支援をしてくださる同窓会・先輩の皆様と出会えたことで、琉球大学に入学して本当によかったと感動しております。琉球大学の学生として誇りを持って、今後しっかりと学び、成長し、同窓会の皆様の期待に応えられるよう精いっぱいがんばります。この度は、ご支援、誠にありがとうございました。

を予測する研究に取り組んでおり、沖縄県の人々にとって住みやすい街づくりに貢献したいと考えています。

将来は、自分が携わった仕事で社会がいい方向に変化していくのを見てみたいという思いから、ITを用いた町づくりに携われる職業に就くことを目標にしています。その実現のために、ITパスポートという国家資格に挑戦し、ちょうど1週間前に無事に合格できました(12月13日時点)。また、来年からは大学院理工学研究科への進学も決まっているため、今後もいただいた奨学金で上位の IT 資格の取得や目標とする TOEIC の点数 800 スコアを取れるよう勉強に取り組んでいく所存です。

また今回、いただける奨学金の名称である芭蕉について調べてみました。芭蕉布は沖縄の人々にとって心の拠り所のような存在で、その原料となる糸芭蕉は 3年ほどかけて人の背丈を超える大きさになってようやく採取できますが、1本の糸芭蕉からとれる繊維の量は 20グラム程度とごくわずかで、1反の布を織るには 200本の糸が必要なため、途方もない手間暇がかけられていることを知りました。そこで私は、御奨学金が“私”という芭蕉布を織るための糸芭蕉を拵えていただけたのだと理解しました。これからじっくり時間をかけて、沖縄の人々にとってかけがえのない人材になれるように日々精進してまいります。

末筆ではございますが、この度奨学生として採用していただき、重ねて感謝申し上げます。

琉球大学同窓会主催・教員採用対策講座

教員になる夢に挑む

講師：慶田喜則

～ 教員採用試験の合格をめざして～

1. 経験豊かな講師（9名）が学生をサポート

琉球大学同窓会では 2005 年から教員採用対策講座を実施しています。これまで、多くの教員希望の琉球大学の学生たちが、この講座を活用してきました。2022 年度は学校現場や教育委員会などでの経験豊富な9名の講師が指導します。

講座の内容は、1次試験対策として、① 教員の心構え ② 県施策・教育施策 ③ 一般教養・教職教養 ④ 学習指導要領（小・中・高校）⑤ 教育法規などです。

さらに、2次試験対策として、⑥ 面接 ⑦ 教育論文 ⑧ 模擬授業の指導 ⑨ 学習指導案や授業案づくり ⑩ 英文自己アピール文と面接指導など豊富な内容です。専門教科（数学科、英語科、商業科など）は各自で勉学に精力的に取り組んでください。

教員をめざす学生は、難関の教員採用試験に真剣に取り組む、合格を手に入れてください。講師の先生方は、学生の指導・サポートに情熱をもって当たります。

2. 琉球大学の学生たちよ、大志を抱け！

教育委員会が求める教員像として、「人間性豊かで、教育者としての使命感と児童生徒への教育的愛情のある教員」などが挙げられています。この講座を通して、求める教員としての資質・能力を養い、大志を抱いて教員になる夢の実現に向かって努力することを講師一同願っています。

結びに、この講座を最大限に活用し、教員をめざす学生同志が切磋琢磨してください。そして近い将来教員となり、使命感と愛情をもって児童生徒の 教育 にあたることを願っています。

「夢実現」への一助として

講師：山田 稔

同窓会が、在校生及び卒業生の就職活動支援事業として実施している教員候補者選考試験対策講座は、平成 17 年 10 月に開設して以来、令和 3 年 10 月で早 16 年が経過しています。開設以来、年々多くの学生が受講し、高い合格率に繋がっていることは大変喜ばしい限りです。

さて、私も平成 27 年度から講座に関わり、現在、一次試験対策の学習指導要領概説 I（小・中学校）、教育法規（基本法）、二次試験対策の個人面接の受け方を担当しています。

対面での講座を実施している際に感じていることは、常に満席に近い出席の中で、真剣な眼差しで熱心にメモを取りながら受講している様子に、逆に私ども講師がその熱意に何とか応えなくてはという思いに駆られます。

「啐啄之機」という、またとない好機を指す言葉がありますが、まさに、教職を目指す学生にとって私ども講師との息が合っこそ相乗効果を発揮できるものです。今後とも、持続可能な社会づくりに貢献できる学生の「夢実現」への一助を担えるように努めたいものです。

2022 年度 教員候補者選考試験対策講座計画表

No.	開催日（曜）	講座の内容	講師氏名	講師略歴	区分
1	4 月 6 日（水）	開講式	慶 田 喜 則	琉大非常勤講師	一次試験対策
2	4 月 6 日（水）	教員に求められるもの（選考の視点）	大 嶺 和 男	琉大非常勤講師	
3	4 月 13 日（水）	県施策・教育施策等Ⅰ	新 垣 信 雄	元 高 校 長	
4	4 月 20 日（水）	県施策・教育施策等Ⅱ			
5	4 月 27 日（火）	一般教養Ⅰ・教職教養・練習問題	慶 田 喜 則	琉大非常勤講師	
6	5 月 11 日（水）	一般教養Ⅱ・教職教養・練習問題			
7	5 月 18 日（水）	一般教養Ⅲ・教職教養・練習問題	名 嘉 政 修	元博物館館長	
8	5 月 25 日（水）	一般教養Ⅳ・教職教養・練習問題			
9	6 月 1 日（水）	学習指導要領概説Ⅰ（小中学校）	山 田 稔	元小学校長	
10	6 月 8 日（水）	学習指導要領概説Ⅱ（高等学校）	慶 田 喜 則	琉大非常勤講師	
11	6 月 15 日（水）	教育法規Ⅰ・（基本法、演習）	山 田 稔	元小学校長	
12	6 月 22 日（水）	教育法規Ⅱ・（基本法、演習）			
13	6 月 29 日（水）	教育法規Ⅲ・（諸法、演習）	大 嶺 和 男	琉大非常勤講師	
14	7 月 6 日（水）	教育法規Ⅳ・（諸法、演習）			
15	7 月 25 日（月）	面接調書・自己アピール	諸 見 成 明	元小学校長	二次試験対策・個別指導
16	7 月 26 日（火）	論文試験①			
17	7 月 27 日（水）	論文試験②			
18	7 月 28 日（木）	論文試験③			
19	7 月 29 日（金）	模擬授業①（国語）	玉 城 きみ子	元琉大准教授	
20	8 月 1 日（月）	面接説明・指導	山 田 稔	元小学校長	
21	8 月 2 日（火）	学習指導案づくり、授業案づくり	大 嶺 和 男	琉大非常勤講師	
22	8 月 3 日（水）	模擬授業②	城 間 盛 市	琉大非常勤講師	
23	8 月 4 日（木）	模擬授業③			
24	8 月 5 日（金）	外国語・外国語活動及び面接、英作文 及び英語面接	新 垣 治 男 新 垣 信 雄	元 高 校 長	
25	8 月 8 日（月）	模擬授業④	城 間 盛 市	琉大非常勤講師	
26	8 月 9 日（火）	英文自己アピール文と面接指導	新 垣 治 男 新 垣 信 雄	元 高 校 長	

【時間】毎回18:00～19:30

【場所】50周年記念館多目的室(A・B) 及び交流ラウンジ

※交流ラウンジは8月5日及び8月9日に併用使用

※全面的な対面授業が可能な場合のみ上記日程場所で実施

※同講座の代表は慶田喜則、副代表大嶺和男講師とする

【連絡・問合せ先】琉球大学同窓会事務局

〒903-0213西原町字千原1番地 Tel 098-895-8039 Fax 098-895-8163

E-mail:dousou05@jim.u-ryukyu.ac.jp 担当 事務局長 親川勝 書記 富山初子

第2回 同窓会主催 留学生ホームビジット開催に向けて

～あなたもホストファミリーに!～

2022年度「第2回琉球大学留学生ホームビジット」を、2022年6月の2週にわたって週末に計4回開催を予定しております。第1回は2019年に開催され、21名のホストファミリーのご協力を頂き、留学生34名のご応募があり大好評でした。直近2年間は、コロナ感染拡大防止の為開催を見送りましたが、2022年度は開催に向けて取り組んでいます。

本開催の主旨は、琉球大学で学ぶ留学生が、大学生活では味わえない日本や沖縄の伝統文化・生活環境に触れることでさらに文化等へ関心が深まり、国際交流の輪が広がっていくことです。2021年5月現在、琉球大学で

は、39カ国約260名（沖縄在約180名、オンライン約80名）の留学生が在籍しています。1人でも多くの留学生にこの機会を提供したいと感じていますので、ホストファミリーを引き受けて下さる方を大々的に募集しております。ご興味・関心のある方は、是非とも同窓会事務局(098-895-8039)までご連絡ください。同窓生として、身近な国際交流にチャレンジしてみませんか。

※ほとんどの留学生は日常会話の日本語で伝わりますので、言語能力等のご心配はありません。皆様の歓迎のお気持ちで協力していただけますと嬉しいです。ぜひご連絡をお待ちしております。

寄付情報

同窓生及びその他の方々より多大な寄付をいただいております。
心より厚く御礼申し上げます。
いただきました浄財は同窓会活動の資金として有効に活用させていただきます。

比嘉門潤市氏からご寄付

比嘉門潤市氏（元大門商事創業者）・正子氏ご夫妻より今期も前期に続き 30万円のご寄付をいただきました。3年連続大口寄付（総額 110万円）を下さり感謝申し上げます。当同窓会の活動に絶えず深い関心をお寄せくださり役員職一同の励みになっております。



2021年11月のご寄付（30万円）

ご寄付を頂いた方々（受付月日順、敬称省略）

同窓会への寄付（2021年3月～2022年2月）
寄付総額 1,599,000 円

国吉 直美	下地 芳一	上原 弘子
石垣陽一郎	照屋 絹代	松根 正廣
大浜久美子	知花 洋子	奥田 光希
與那嶺 等	嘉陽田広子	荒木 秀夫
長嶺 善宏	中村 政祥	金城 忠勝
匿名	岸本カズオ	比嘉 俊雅
大山 盛弘	泉 貞美智	玉城 享
島袋 盛康	保良 常雄	高嶺 克子
上地 英由	嘉陽宗政・康江	下郡みず恵
豊田 安弘	下地 恵善	上地 正和
知念 安信	伊良皆マサ子	末吉 康教
平良 泰一	當間 清喜	新城 裕子
桃原 次男	崎原 永立	比嘉門潤市
山城 秀子	崎原麻悠香	大村 英子
里 寛治	平敷 幸夫	勝 達子
金城 弘	玉城 判	
新城 信仁	吉本 和浩	
比嘉 克貴	玉城 享	

支部活動報告

支部長及び事務局長連絡先				
支 部（会員数）	名 称	氏 名	電話番号	住所・E-メールアドレス
関 東（590）	支 部 長	高 山 厚 子	03-6226-2200 (中島信一郎法律事務所)	〒104-0061 東京都中央区銀座 4-9-6 陽光銀座三原橋ビル6F（中島信一郎法律事務所内） takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
	事務局長	金 城 利 光	080-5020-4369	kinjo@idj.co.jp
関 西（150）	支 部 長	裁 亀 吉	080-5317-2830	〒639-2131 奈良県葛城市林堂 344-4
	事務局長	海勢頭 聖	06-6674-5841	〒559-0006 大阪市住之江区浜口西 2-11-6-203
九 州・山 口 （100）	支 部 長	松 下 博 文	092-925-9160	matusita@chikushi-u.ac.jp
	事務局長	四郎丸 治	090-1346-4682	〒812-0013 福岡県粕屋郡新宮町大字上府 634-1 エルメゾン新徳 C-102 shirou@ka2.so-net.ne.jp
奄 美（200）	支 部 長	川 内 進	0997-52-1111 (内 1102)	〒894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町 25-8 奄美市役所
	事務局長	岡 村 誠	0997-54-2030	makototao@flute.ocn.ne.jp
久米島（60）	支 部 長	儀 間 周 倫	098-985-8956	〒901-3105 久米島町字宇根 54
	事務局長	平 田 光 一	090-9782-5663	〒901-3115 久米島町字儀間 494
宮 古（300）	支 部 長	根 間 俊 明	090-2464-6022	〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根添 909-5 nema@themis-ocn.ne.jp
	事務局長	平 良 雅 則	0980-72-9860	〒906-0012 宮古島市平良字西里 675-3 qqh47349k@rondo.ocn.ne.jp
八重山（200）	支 部 長	眞榮田義功	090-3794-4390	〒907-0014 石垣市新栄町 13-8
	事務局長	仲 皿 利 治	090-2395-0769	〒907-0022 石垣市字大川 450-13

関東支部

支部長 高山厚子

関東支部では、2021年10月23日に予定されていた総会及び懇親会も前年に引き続き新型コロナウイルスの影響により中止させて戴きましたが、2022年は従来通り日本教育会館で10月15日に開催する予定です。オミクロン株の感染拡大で予断を許さない状況ですが、今年こそ実現したいと準備しております。

このような状況ですので、支部としての活動も儘なりませんが、2021年11月20日に本部同窓会の幸喜会長、親川事務局長が上京され、当支部の高山支部長、中島副支部長、金城事務局長と会食をしながら意見交換をさせて戴きました。その中で、今後の課題として、支部会員の増員、支部ホームページの充実、総会・懇親会以外のイベントの開催（例えば高山支部長を囲んでの沖縄料理の会）等が話題に上りました。当支部としても、同窓会の活性化に繋がる新たな提案ができればと思っています。各支部でも同様の御苦勞をされていると思わ

れますが、何か良い知恵がございましたら、ぜひ情報の御提供をお願い致します。

これからも本部や各支部と連携を取り合って出来る限り積極的に活動していきたいと考えておりますので、皆様の御支援、御協力を戴ければ幸いです。



関西支部

支部長 裁 亀 吉

昨年に続き、今年もコロナの影響が収まることは無く、関西支部では恒例の総会も、秋の昼食会も断念せざるを得ない状況でありました。今年こそはと期待を寄せておられた会員の皆様におかれましても残念でならなかったことと思います。そのような状況の中、緊急事態宣言が解除され感染状況が少し低く落ち着いていた10月に、一度だけ支部長、副支部長、事務局の三役で相談を持ち、せめて支部会報だけでもと、発行の運びとなりました。支部会報の発行に当たり、同窓会本部の親川事務局長より本部活動内容ご紹介の寄稿を戴き、大変お世話になりました。ありがとうございます。

また、寄稿戴いた支部会員の皆様も大変ありがとうございました。会報を読みながら、コロナ終息後に再会す

る日を思い浮かべつつ、日々を健康に気を付けてお過ごし戴ければと思います。

第6波のオミクロン株では、沖縄もかつて無い大きな波に見舞われ心を痛めております。関西もそれに続くように感染再拡大が広がっていますが、他方で弱毒化などの情報もあり、今年こそは活動再開のご案内が出来ることを祈っております。

九州・山口支部

支部長 松下博文

◆九州・山口支部／福岡にて11月に開催予定
奄美支部合同懇親会は仕切り直し

新型コロナの影響は発生から足かけ3年になっても一向に収まる気配がありません。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

一昨年より鹿児島市内で予定されていた九州・山口支部／奄美支部合同懇親会は、コロナ禍のなか延び延びになっていましたが、両支部相談の上、いったん通常開催に戻すことになりました。今年は福岡「旅人」にて11月開催を予定しています。具体的な日時・場所等につきましては9月初旬頃にご連絡いたします。3年ぶりに元氣にお会いできることを楽しみにしています。

◆「がちまやあ」閉店・たいへんお世話になりました。
ありがとうございました

第4回大会（2005）から第9回大会（2010）まで九州・山口支部の会場となった「がちまやあ」が昨年12月29日をもって閉店しました。第3回までは開催場所が一定しませんでした。が、「がちまやあ」で場所が固定され、会員も増え、会員増にともなって場所が狭くなったため、現在の「旅人」開催になりました。

23年5ヵ月の長きにわたって福岡天神の真ん中で沖縄の味と文化を発信し続けてこられた松本滋さんご夫妻に心より感謝し、御礼申し上げたいと思います。最後の日に、事務局と、三線で懇親会を盛り上げてくださる西山さんご家族とお礼に伺いました。



後列中央・松本滋さん 前列・奥さま

奄美支部

支部長 川内 進

奄美支部では、昨年から新型コロナ感染予防のため活動を一時停止しています。

久米島支部

支部長 儀間 周 倫

コロナ禍の中、久米島町、地域、学校等の行事が縮小、中止となり支部活動もなかなか取り組めなく、評議委員会、支部総会など町内のコロナ感染状況を見計らい時間を縮小し開催しました。

11月の総会では、健康運動実践指導員の資格を持つ池原清子会員を講師に、骨盤底筋群のトレーニング（トイレのお悩みを改善する）を演題に講話開催し、年齢と共に弱って来る筋力、関節の動きを改善し健康で明るい老後を目指す、日常的に取り組みやすい講話でした。

コロナ禍にも関わらず支部会員の元気な笑顔で支部総会が開催でき、今後の支部活動の大きな糧となることと思います。また昨年の計画で取り残した活動（島の自然、産業、文化等の学び）も実現できるように努力します。

2020年10月～2021年9月の活動報告

2020年

11月26日（木）・・・2020年度久米島支部定期総会
（新型コロナ感染拡大防止のため、同窓会本部、琉球大学への案内を控える）



琉大道遙歌斉唱



支部長あいさつ

2021年

9月24日（金）・・・評議委員会
議題 ・今後の活動について
・令和3年度の支部総会開催について
・大田昌秀先生顕彰事業について
11月11日（木）・・・評議委員会
議題 ・会計監査、総会提出議案について
11月29日（月）・・・令和3年度久米島支部定期総会
（新型コロナ感染拡大防止のため、同窓会本部、琉球大学への案内を控える）

2021年度活動計画（2021年10月～2022年9月）

- ① 支部総会（11月29日）
- ② 本部定期総会参加
- ③ 新会員歓迎会（人事異動期、総会等適宜）
- ④ 大学、町内各学校、関係団体との連携
- ⑤ 親睦レクリエーション
- ⑥ 琉大合格者、在学生の激励
- ⑦ その他

宮古支部

支部長 根間 俊明

琉大同窓会宮古支部は、会員相互の親睦、琉球大学との連携、地域の子供教室を主体に活動しているが、新型コロナウイルスの感染拡大により、今年計画していました活動の実施をすべて見送りました。

コロナ禍で社会環境が厳しい状況の中で、2021年12月18日（土）琉球大学同窓会幸喜徳子会長と宮古支部との意見交換会が開催された。支部から根間俊明支部長他 4 名の役員が出席した。

昼食をはさみ幸喜徳子会長による 2020年 7月以降の同

窓会本部の活動が紹介（資料に基づき説明した）された。最後に親泊宗二先生の草笛の演奏で琉球大学道遙歌を熱唱し会を終えた。

幸喜会長の母校愛（琉大）、後輩（学生）への思いやりと併せて同窓会への情熱には何時も感銘しております。幸喜会長の行動力と努力に少しでも近づけるよう宮古支部も活動を活性化していきたいと思います。今後ともご指導よろしくお願いいたします。



2021年12月18日（土）意見交換会

八重山支部

支部長 眞榮田 義功

八重山支部では毎年、琉球大学合格者に激励会を開催し、お祝い金と励ましの言葉を贈っている。今年も 10 名の合格者に対して眞榮田支部長から「自分の目的を達成できるように頑張ってほしい。また、苦しい時には同窓会の給付金なども活用してください」と激励の言葉を贈った。合格者は医学部 2 名、工学部 3 名、理学部 2 名、教育学部 2 名、農学部 1 名で、合格者からは「将来はバイオ資源を活用した商品開発で環境問題に貢献したい」「石垣島で理科の楽しさを伝えられるような教師になりたい」と抱負がありました。

新型コロナ感染拡大のため、会員の親睦をはかる活動などはできませんでしたが、新しい年に希望を托したいと思っています。



3月15日 琉球大学合格者激励会（場所：八重山高校）





活躍する同窓生

interview

インタビュー

沖縄県立看護大学学長

神里みどり 氏

1983 年卒業 保健学部保健学科(看護コース) 第 31 期

■大学に入学したころの思い出を聞かせてください。

教養科目の講義で印象に残っているのは心理学、音楽、英語ですね。心理学は、私自身悩みとか抱えていたので、そういう話を聞いたりすることに興味がありました。音楽の先生は蝶ネクタイ姿で教壇に立ち、様々な音楽を紹介してくださったので面白かったです。英語に興味があつて、通常は英文科の学生が受講する「タイピング」の講義を受けました。これは正直大変でした。私は落ちこぼれで、途中でやめようかと思つていましたが、先生がていねいに教えてくれました。ほかの学生さんは優秀で、「パチパチ」キーボードをたたいていました。このとき、私はよその分野に足を踏み入れてはいけない、と自戒しました。

■ほかに思い出は

2年次の夏休みに九州の国立大学の学生が参加した短期集中講座(合宿)が大分県でありました。夜は交流会がありましたが、そこで「部落」という問題を初めて知りました。沖縄では地域のことを普通に部落と言っていました、それとは違う。私が話をした他県の学生は部落出身者だと言っていました。同じ人間なのに背負ってきたものが違う、人間の平等性って何だろう、と深く考えさせられました。

交流会では八重山芸能研究会(八重芸)のメンバーが中心になって余興を行い、沖縄をアピールできました。帰りの船の中でも歌と踊りで盛り上がり、感動しました。その流れで勧誘を受け、私は八重芸に入部しました。ちなみに当時は八重山出身者がほとんどでしたが、15年ほど前沖縄に戻ってきたら9割が本土の学生で、カルチャーショックを受けました。

■恩師はどなたですか。

公衆衛生学の赤松隆先生です。先生は慶応大学出身で、外車に白いスーツという、いかにも「慶応ボーイ」的な方でした。卒論のテーマですが、「看護職のバーンアウト」というものです。私は現場の看護師を対象にアンケートを取ることになりますが、先生に県立病院や琉大附属病院の700～800人と伝えたところ、「たかだか卒論くらいでそんな大規模にやらなくていいんじゃないか」と反対されました。それでも私は「やります」と先生に訴え、そのあとはサポートをいただきました。運よく現場の看護師たちはアンケートに回答してくれました。ただ、実際に集計するのは大変なことでした。先生の助手にも助けてもらい、部屋も特別に貸していただき、夜中にも作業をしました。

■就職は

東京の虎の門病院に就職しました。そこに中国出身の先生がいて、たまたま「文化大革命」の話を聞き、中国の文化に興味を持ちました。この病院で2年勤めたあと、中国に5カ月間短

期留学しました。ただそのときにはすごくカルチャーショックを受けました。本を買うとき店員はそれを投げて渡す、サービス精神がありません。切符を買うときも中国人はちゃんと並ばない。マナーがないなあと思いましたよ。文化大革命後のいわゆる知識人に対する批判などから、教養などのマナーが失われたのかなと感じました。

■そのあとどうしましたか。

1987年のことですね。ソ連に行きたくなり、中国からシベリア鉄道に乗り、モンゴル経由でソ連に行きました。当時スーパーには物が無いという状況でこれもショックでした。おまけにホテルは1泊25000円(円換算)、物価は高かったですね。そこからポーランドに移動するわけですが、「通行ビザを所持していない」という理由で入国を拒否されました。仕方なく罰金を払い、ドイツ、フランスを周遊し、米国経由で日本に戻りました。

■女性1人ですごいですね。その後の経緯も教えてください。

28歳のとき、中国の留学先で知り合った方と結婚し、渡米し2年後に帰国しました。専業主婦として過ごしていて、37歳から東京医科歯科大学に学生として修士・博士課程で5年間学びました。その後42歳で名古屋大学に助教授として就職しました。

■そして沖縄に。

戻ってくるつもりはなかったんですが、2006年7月に沖縄に帰ってきました。看護大学初代学長の上田礼子先生が東京医科歯科大学の教授だったこともあり、そのご縁で看護大学に就職しました。

■昨年4月に学長になりました。

大学は法人化することになっていて、今後どうやってマネジメントしていくかです。まったく未知の世界であり、どんなふうに大学を運営していくか、毎日方向性を考えています。看護大学は私が5代目の学長です。これまでの財産を大切にしながら、沖縄県としてどういう看護職を育てていくのか、模索しています。離島県の沖縄は全国レベルで見ると、人材が少ないほうですので、次世代の人材づくりも重要です。

■琉大の後輩にエールを。

人生、後悔しないように自分がいまやりたいことがあれば迷うことなくそこに突き進むこと。今を大事に生きることだと思います。いろんな所に行つて刺激を受けながら学ぶ。人と人との関係性、多様性に触れることは、凝り固まっている思考をほぐしてくれます。いろんな人の価値観を学び、時にぶつかりながら進んでいく。迷ったとき、一歩踏み出してそこに入っていくことは自らを変える原動力になります。1人であることはよくないと思いますね。

各方面で活躍する同窓生を紹介します。今回は県立看護大学学長の神里みどり氏、同窓会を通じて在學生に多額の奨学資金を提供する株式会社恵和興産代表取締役の友寄隆文氏に学生時代の思い出や現在のお仕事にまつわる話をお聞きました。(文責・上原修)

株式会社恵和興産代表取締役

友寄 隆文 氏

1967 年 法文学部社会学科入学

■まず大学時代を振り返ってください。

私は1965年の入学試験で商学部合格しましたが、入学せずに本土に行きました。沖縄では当時、国費制度があつて、選抜試験に合格すると、本土の国立大学などに入学することができました。私も進路面でそういう考えがありましたが、一方で琉大に入り、その後米国留学する方法もありました。しかし、結局67年に琉大に新設された心理学専攻の試験を受けて合格し、同学科の1期生となりました。

■そこで大学生活が再スタートしたわけですね。

そうですね。ただ、心理学には興味があつて入学したのですが、あまり勉強しませんでした。関心があつたのは大学の勉強ではなく、所属していた考古学研究会の陳列棚に無造作に並べられていた明(中国)、アンナン(ベトナム)、シャム(タイ)などの陶磁器類の破片でした。骨とう品の手ほどきを受けたのは、近くに住んでいた今も活躍している同郷(本部町)の高名な陶芸家からでした。骨とう品に関しては大変な目利きで、彼と一緒に離島各地の骨とう品収集に奔走し、喜界島まで足を延ばしました。

骨とう品の虜になるとなかなかその魅力から脱出することができず、気が付いてみると大学は遠い存在になっていました。

■学生時代はほかにも何かやりましたか。

本土復帰前ですが、アメリカ製の圧力鍋がブームでした。今でも覚えています、ウィスコンシン州の取引先から仕入れて、これを17ドルの値段で売りました。コザ市(当時)に会社はありましたが、当社(恵和興産)の島袋専務の実父とペアを組み販売に精力を注ぎました。販売成績が良かったせいか、私はその会社の役員に抜擢されました。その会社(社名はキッチン・コンサルタント)には多くの琉大生もアルバイトとして働いていました。

販売方法は、一軒一軒家庭を回る営業ではなく、地域の公民館を借りて講習会をやりました。圧力鍋の中に昆布や鶏肉、玄米などを入れて炊くと、普通の機器では味わえないおいしい料理が仕上がるわけです。これはいろんな地域で評判を呼び、ものすごく売れました。

■学業のほうはどうでしたか。

6年余り大学には在籍しましたが、あまり講義に出なかったため、最終的には除籍となりました。母親にはほんとに申し訳ないことをした、と思いました。

■今からすると考えられない大学生活でしたね。

そのあとは。

私は本部町出身です。1975年に本部町に誘致された沖縄国際海洋博覧会を当て込んで、母親と不動産業を始めました。宅建主任資格を取得し、銀行からお金を借りて次々土地を買いました。しかし、その計画は行き詰まり、たくさんのお金を抱えたまま結婚生活に入りました。大変辛い経験でした。

■現在は不動産会社を経営なさっていますね。

知り合いの会社から資金を集めて2000万円の資本金で会社を設立しました。1984年創業の(株)恵和興産という不動産会社です。当初は仕事はありませんでしたが、その後那覇市三原でマンションの事業に参入してから会社が軌道に乗りました。

会社については言及しておきたいことがあります。資本金が1億円で、沖縄の経済界で名の知れた人たちが取締役就任していることです。

■琉大同窓会に多額の寄付をなさっていますが。

2年ほど前から新型コロナウイルス感染症が流行し、大変な思いをしている学生たちが多いと思います。私は経済的な事情を理由に学業をあきらめるという考えはやめてほしいと思っています。これは私の実体験からも言えることです。大学を途中でやめるということは、実社会ではいろんな意味で不利な立場に立たされてしまいます。その不利な立場を乗り越えるには、各種国家資格を取得して技能を身に付け、社会から必要とされる人材となるか、自分で起業するしかないのです。相当な努力と覚悟が必要となります。

学業放棄の岐路に立たされている学生たちは、今一度頑張りぬいて卒業までこぎつけてほしいと思っています。

■1000万円の寄付というのは大きな金額です。

これで奨学金として活用することができました。

私が寄付をしたいと思うようになったのは、学業放棄をする学生が多いということを耳にしたからです。額については効果があるようにと考えた結果です。困っている学生たちには、ぜひとも活用してもらい、学業を続けてほしいですね。



第62次 南極地域観測隊に参加して



スノーモービルに乗る筆者。これに乗って、昭和基地を離れて調査に行くこともある＝2021年7月、南極（写真提供：国立極地研究所）

初めまして。私は2012年度法文学部総合社会システム学科（経済学専攻）卒業生の金城順二と申します。2021年12月現在、第62次南極地域観測隊越冬隊として、南極・昭和基地で活動しています。南極では庶務・情報発信担当として、国内との連絡調整や、生活物品・消耗品の管理、観測隊の業務や生活の様子などの情報発信等の業務を行っております。

私が南極に行きたいと思い始めたのは、大学を卒業後、琉球大学に事務職員として採用されてからです。庶務・情報発信担当隊員は、全国の国立大学法人等に募集が掛かることが多く、その書類を目にしたことがきっかけでした。それまでは、南極に興味を持つことはほとんどありませんでしたが、南極に行けるチャンスが身近にあると知ったことで、一気に南極への興味が高まり、いろいろと調べているうちに南極に行きたいという思いが強くなりました。

学内での選考や、南極観測事業を総括する国立極地研究所での選考に何度か弾かれましたが、幸運にも62次隊の隊員として選んでいただき、南極に来ることができました。

南極は一言で言えば「過酷」な場所です。−30℃を下回る気温、極度に乾燥した空気、一日中太陽が沈まない「白夜」や、逆に一日中太陽が昇らない「極夜」、オゾンホールの影響で降り注ぐ紫外線は沖縄のそれよりも強く感じます。そんな中でもわれわれ越冬隊は、約1年間、観測や基地の保守管理を行いながら、30人前後の隊員だけで暮らしていきます。



昭和基地から60km程離れたスカルプスネスという場所で、ペンギンの生息数調査に行ったメンバーと撮った写真。金城さんは写真右端＝2021年11月、南極（写真提供：国立極地研究所）

金城 順二 氏

第60期卒業
法文学部総合社会システム学科経済学専攻

昭和基地には、南極観測船「しらせ」に乗ってやってきましたが、「しらせ」は1年に1回、南極が夏の期間（12月～2月初旬頃）にしか来ることができません。そのため、食材や燃料、観測機器や仕事道具等、全ての物資をその1回で運ぶ必要があります。越冬中に尽きた食材や壊れた物資などは、次に「しらせ」が来るまで補充したり修理したりすることはできません。そのことを常に頭に入れながら行動しなければいけませんので、限られた資源を大事に使っていく必要があります。ですが、食料は食べればなくなりますし、極寒の中ですから、当然、物も壊れます。それでも、不足しがちな野菜を水耕栽培で育てたり、壊れた部品を自分たちで直したりと、知恵を出し合い、工夫しながら生活していくことに面白みを感じています。

限られた資源の中、1年間観測を続け、基地を保守管理していくためには、隊全体での協力と、創意工夫が必要不可欠です。私が南極に来たかった大きな理由の一つが、そういった環境に身を置くことで、さまざまな分野の知識を身に付け、どんな状況にも臨機応変に対応できる力が身に付くと思ったからです。大学に戻れば、限られた予算、限られた人材で学生や地域社会に最大限貢献していくことが求められます。1年間の越冬生活で学んだことをしっかり生かして、琉球大学、ひいては沖縄の発展に貢献できる仕事をしたいと思っています。

開学70周年の回顧

前号からスタートした「開学70周年の回顧」シリーズ。2回目の今回は、本土復帰を挟んだ激動期に首里キャンパスで青春時代を送った上原正信さん（農学科卒）と、大学が西原町の千原キャンパスに移転したころに学生生活を送った新城和博さん（社会科学卒）に思い出を記していただきました。



千原キャンパス1期生

ボーダーインク編集者

新城 和博 氏

法文学部社会科学科人類学専攻、第33期

那覇高校から琉球大学に進学したのは1981年4月のこと。なぜか入学式の記憶がまったくないのだが、初めての単位登録は、首里キャンパスの体育館だった。それはよく覚えている。単位登録の仕方を学科の先輩になんとなく教えてもらったはずだが、体育館に入って学生たちが人気の講義目指して右往左往、並びまくっている雰囲気には圧倒された。学科の新歓コンパも首里キャンパスだった。しかし授業は最初からすべて中城千原のキャンパスだった。僕たちは千原キャンパスの一期生なのだ。

1年生の前期は、那覇からバスで通っていた。国際通りの松尾バス停から満員の琉大線に乗っていた。1時間ほどかかるので、1校時に間に合わせるのにはそれなりに早起きしなければならない。法文学部社会科学科だったので、東口のバス停で降りる。移転したばかりの千原キャンパスのまわりはまだそんなに建物もなくて、ずいぶん遠いところに来たなあという気分になった。山の上だからか、深い霧がよくかかっていた。なぜか思い出す風景は梅雨の時期か、寒い冬枯れた風景ばかり。

講義の取り方がうまくいかず、空き時間がいくつかあったのだが、前期の頃はまだ図書館は移動していなかったもので、そのまま教室に残って、持ってきた文庫を読んで時間をつぶした。そのとき初めて読んだのが、リチャード・パックスの『イリュージョン』だ。「カモメのジョナサン」の作者が書いた不思議な浮遊感のある物語で、教室でひとり読み終えたあと、ああ、いま自分はとても自由な時間に包まれているんだと、大学生になったことを実感した。

キャンパスの施設は何しろ出来たてだ。壁にはツタひと

つも絡んでいない。生協の食堂（カフェテリアと言ったかしらん）に並んでおかずを取っていくシステムが新鮮だった。初めて並んだときはどきどきした。

大学に入って文化（社会）人類学という学問を知った。僕たち学年の担当教官となった津波高志先生がすすめてくれたのが本田勝一の「極限の民族」シリーズだった。世界にはさまざまな文化がある。それらはすべて同じ価値を持つ。夏休みの期間に行われた、饒平名健爾先生が指導する社会人類学コースのフィールドワークで、今帰仁村仲尾次集落の調査に参加した。そこで沖縄はこうした文化の宝庫であることをはじめて知った。歴史は普通に暮らしている人びとが語るなかにこそあると実感し、興奮した。現在の千原キャンパスの風格を帯びた法学部ビルをみると、あの日々が夢のようだが、そのときの個人的な発見は、沖縄で出版人として仕事を続けていくうえでの指針となり続けている。



千原キャンパス



琉大の思い出～脈々続く絆

上原 正信 氏

農学科 21 期卒

我が琉球大学は今年 2022 年(寅年)は開学(1950 年)から 72 年、人間に例えればトシピー(沖縄でいう古稀)であります。私もその年齢になり往時の出来事に思いを馳せることがあります。

私は 1969 年に農学部農学科に入学しました。農学ビルは首里城正殿跡の本館ビルの南側屋下に、1965年に完成した最も新しい 5 階建てのビルでした。

農学部には本学から少し離れた首里石嶺に付属農場があり、実習は琉大の唯一のスクールバスで移動、トラクターや農業機械の実習、講義を受けました。

私は農業経営コースでしたが、専門科目の講義のほかに、作物学や土壌学等の実験や実習も多く充実した 4 年間でした。指導教官は吉田茂先生で大学生活やゼミ、卒論、就職等親身になってアドバイスをいただき、皆から慕われていました。

1973(昭 48)年に先生方の熱意ある講義や研究に薫陶を受け、元々農家であり農業、農家の所得向上に頑張るぞと意気揚々と農業団体に就職しました。復帰に伴う農林漁業中央金庫から改組した沖縄県信用農業協同組合連合会で農業金融、組織の統合などがあり農業全般に携わりました。現実には厳しいものがありましたが、大学の先生、先輩方からの叱咤激励が 40 数年間の私の人生のベースになっています。

サークル活動の件

入学して間もなく単位登録でうろついていたところ、ぱったり会った高校の先輩から、男手が少ないからと書道クラブに入部をさせられました。

書道部クラブには活発な先輩方がいて、展示会、発表会が多く、琉大祭は特に気合が入り、作品制作から表具まで連日夜 10 時ごろまで作業をして本番を迎えました。(琉球大学 50 年史、大学祭の項「書道クラブの重厚な展示発表」と紹介)

顧問は新垣隆優(芳石)先生、城間茂松(雨邨)先生、佐久本興吉(白邨)先生で書道界重鎮の先生方から大学の講義に引き続き部活でも直に指導を仰ぎました。

1967 年に学生の部員と OB で龍桶硯心会が結成され、コロナ禍の前まで 54 年間流派を超えて龍桶書道展を開催しています。初代会長は金城廣(瑞石)先生で、現在も多くの先輩、後輩が活躍しています。(龍桶は首里城御会門近くにある湧水で学生は水を飲んだり休憩したオアシス)

同窓会活動への参加

同窓会創立 50 周年記念事業の際 J A 関係からも、募金活動等への参加呼びかけがあり評議員となり、60 周年記念行事、節目の行事のお手伝いで参加しました。

また、関西支部、奄美支部、久米島支部の総会に参加させて頂き、同窓生の活躍に接し感銘を受け、琉大で学んだという絆が脈々と続いていることを感じました。

開学 72 年、同窓会結成 68 年目を迎え、千原のキャンパスで青春を過ごした同窓生が大多数を占めています。全国一のミニ国立大学と言われた首里時代の思い出と共に、今や全国第 4 位の広大な敷地を誇る千原のキャンパスに行きましょう。



1969～75 年頃

首里キャンパス (1960 年代写真)

1960 年頃の琉球大学校舎配置図
(琉球大学 50 年史写真集 P44 より)



琉球大学志喜屋記念図書館



琉球大学本館



琉球大学教育学部ビル



琉球大学工学部ビル



琉球大学文系ビル

母 校 情 報

サークル活動報告

「1部リーグ復帰へ」

琉球大学アメリカンフットボール部

代表者 工学部工学科エネルギー環境工学コース4年次 松井要樹

同窓会の皆様からの課外活動団体へのご支援に厚く御礼申し上げます。

琉球大学アメリカンフットボール部 STINGRAYS は沖縄県初、唯一の大学チームとして1987年に創部され、在沖縄基地内チームと試合を行っていました。初代監督に服部敦氏（大学院法学研究科1993年修了、現九州学生アメリカンフットボール連盟常任理事）が就任し学生リーグ加入に尽力され、2010年に九州学生アメリカンフットボール連盟に正式加盟すると、2012年には九州学生1部リーグヘスビード昇格しました。卒業後は社会人トップリーグのXリーグで活躍されるOBの方も少なくありません。

私達は現在、九州学生2部リーグに所属しています。リーグ戦は全て福岡県で行われるため、部員は遠征経費をアルバイトで賄いながら工夫努力して学業と部活動との両立に取り組んでいます。

2021年はコロナ禍で様々な活動制限を受ける中、感染対策を徹底実施しながら常に自分達に今できることは何かを考えて部活動を行い、秋のリーグ戦に参加することができました。1部リーグ昇格復帰という目標にあと一

歩及ばなかったのですが、部活動を通して私達部員は、チームメートだけでなくチーム関係者やOB・OGといった周囲の方々の存在の有り難さと掛け替えのない大学生生活の貴さを実感することができました。

2022年は「Passion」というチームスローガンの下、私達は情熱を燃やして学生生活そして部活動に取り組み、目標である2部リーグ「全戦圧勝」での1部昇格を達成します。応援して下さる全ての皆様に少しでも元氣や勇気を感じて貰えるようなチームを目指し頑張りますので、ご支援の程よろしく願いいたします。



琉球大学発ベンチャー第1号

2017年2月に琉球大学発ベンチャー第1号となった『株式会社 Grancell』をご存じでしょうか。琉球大学医学部の医師、再生医療研究チームが「再生医療研究の成果を多くの人の肌へと届けたい」という想いで組織を立ち上げ、ヒトの脂肪幹細胞の培養で得た液を用いたスキンケア商品を開発。商品名は『COSME ACADEMIA』です。

幹細胞は培養の過程で、肌の血流をよくしたり、細胞の老化を防いだりする成長因子が分泌されることから、その過程で得た液はシワやたるみの改善効果が期待できます。「肌にハリが出る」との評判を得ているようです。

現在の商品は、化粧水、美溶液、パックの3種。2022年春にはパッケージを新たに、クリームを加え、現在のピンクからゴールドを基調としたゴージャスな

大人のイメージの商品に生まれかわります！

ぜひ、琉球大学発ベンチャー『グランセル』への応援をよろしくお願いいたします。



社会貢献活動

大田昌秀氏顕彰事業

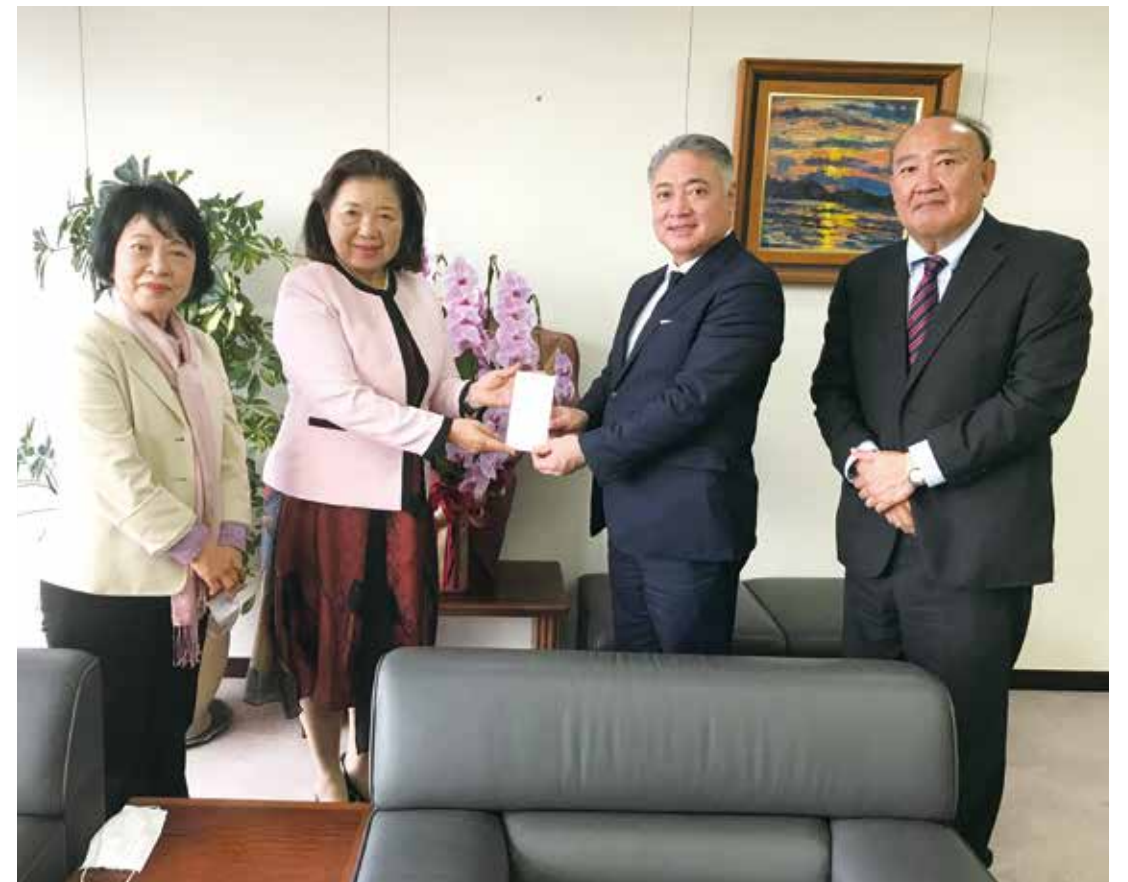
大田昌秀先生顕彰事業期成会は沖縄県知事や琉球大学名誉教授として、活躍した故大田昌秀氏の功績を讃え、後世に継承するために銅像・記念碑の建立・記念講演、記念冊子の発行など顕彰事業に取り組んでいます。琉球

大学同窓会では同氏の琉球大学での功績に配慮し、同期成会への募金を行いました。琉球大学や県内の発展に尽力された、同氏の思いが継承されていくことに賛同しています。

RBC 応援! 「18 の旅立ち」チャリティーキャンペーンへの協賛

様々な家庭の問題(親の死亡、虐待、養育拒否等)のため、児童福祉施設・及び里親(養育里親・特殊里親)の家庭で生活支援を受ける子どもたちは18歳の年になると施設や里親家庭から離れ、自立しなければなりません。その際の資金面の援助を行うため、琉球放送では

「RBC応援! 『18の旅立ち』」と題し、チャリティーキャンペーンを開催。同窓会では社会貢献活動の一環として、企画の趣旨に賛同し寄付を行いました。今後も企画などを通じて、子どもたちが自立していける環境づくりに寄与していければと考えています。



寄付金を琉球放送株式会社、仲村一彦代表取締役社長（右から2人目）と安仁屋聡常務取締役（右端）にへ協賛金

【短歌の部】

夕波の音のやさしき砂浜に
白くきりりと島アザミ咲く
母の日に送りし真珠の首飾り
形見となりて吾に戻りぬ
紺碧の海を背に立つ復帰闘争碑
与論と辺戸のかがり火かなし

(教育学部初等教育科1965年卒業 仲田啓子)

裏山の蟬の一声聞きおれば
長雨くぐりし生命称えん
百日紅の花房ゆるる庭ありて
自肅暮らしの長さを彩る
マスク越し目元に幼面見つけおり
声かけ確かむワクチン待ち場

(教育学部初等教育科 21期卒業 新垣幸枝)

【琉歌の部】

トシメナカガチン
年の中垣も
マヂカ
間近なてくれは
ウムカシメ
過ぎし面影の
ナグリタチュサ
名残立ちゆさ

解説 中垣とは隣との間を隔てる垣で「都市の中垣」は九年と新年の間にある垣とつみて大晦日のこと。年の瀬も押し迫り、新玉の寅年も間近になった。丑年はコロナ禍で明け暮れる中で、個人的にも色々な出来事があった。過ぎし面影が立ち勝るこの頃である。

ウナバラ
あがり海原に
クガニイル
黄金色染めて
シデルワカティダヌ
すでる若太陽の
ヒメデイウガマ
日の出拝ま

解説 毎年初日は平安座浜に出かけてて太平洋の彼方から昇る初日を拝む。雲間から赤々と照らし、風の海原を黄金色に染めて、太陽が穴から蘇る若太陽の日の出にあやかり、新たな寅年の旅立ちをしたいと思います。

(教育学部教育科 前原武光)

【俳句の部】

かなかなや森の要の おもろ歌碑
隋道の 先やとんぼう 風となり
鍾乳洞に 寝かす地酒や 麦の秋

(文理学部 国語国文学科 12期 神山教子)



写真 ヒカゲヘゴにとまるカンムリワシ
(農学部 畜産学科 32期 村山 望)



書道 「和氣致祥」 ※和氣祥を致す
意味：気持ちが穏やかでいると自然と幸せになる。
(理工学部 機械工学科 21期 當銘和夫 (左山))
龍桶硯心会(会員琉大書道クラブ学生、OB)会長



題名 夏シリーズ
規格 39×28cm
材料 アクリル・珊瑚
(法文学部 美術工芸科 21期 川平恵造)

本同窓会は同窓会費を財源として、会報発行による会員相互及び大学との連携に係る情報の提供、学生支援のための大学への寄付、学生の就職支援のための無料講座の開設及び社会貢献活動の一環としての講演会の開催など多岐にわたる活動を行っています。

- 会報は会費の納入が完了された方へ毎年送付しております。ご協力に大変感謝いたします。
 - 同封しました振込用紙は寄付をされる時にご使用ください。会費同様寄付金も同窓会活動の大きな資金源です。何卒ご協力の程よろしく願いいたします。
- ※住所変更の際は、事務局（098－895－8039）までご連絡願います。

香典返しのご寄付に感謝

奄美支部の勝重蔵氏ご逝去の為、奥様、達子氏より香典返しとして21年12月に金10万円のご寄付を頂きました。

達子氏は「これまで会長はじめ同窓会の皆様に大変お世話になり、その感謝を込めて寄付します」とのお話でした。

故勝重蔵氏の長年の同窓会活動に深謝するとともにご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈り致します。ご寄付に感謝申し上げます。

高嶺克子氏よりご主人様故高嶺善包氏の香典返しとして2020年に10万円を頂きましたが引き続き2021年にも5万円のご寄付を頂きました。

克子氏は善包氏の同窓会への意思を受け継ぎ、これからも幸喜会長はじめ同窓会の支援を継続していきたいとご寄付下さったものです。

大変有難く心強い限りです。故人のご冥福及び克子氏のますますのご健勝・ご活躍を心より祈念申し上げます。

役職	氏名	卒業（期・年・学科）	役職	氏名	卒業（期・年・学科）
会長	幸喜徳子	14 41 体育	評議員	宮城重哲	24 51 法政
副会長	新城勇	17 44 機械		真栄城毅	24 51 法政
	長浜まさ子	18 45 初等教育		大城純市	24 51 法政
	石川清勇	20 47 商学		山田稔	24 51 養学課程
	玉城きみ子	21 48 初等教育		田本由美子	24 51 法文社会
	渡久山秀治	35 62 農芸化学		慶田喜則	25 52 数学
名誉顧問	岸本正之	5 32 英文		上原徹	25 52 社会
顧問	市村嘉久	2 29 政治		米盛智恵子	26 53 養学課程
	比嘉正幸	5 32 法政		比嘉正幸	27 54 短大部法経
	赤嶺健治	8 35 英文		幸家秀男	28 55 法政
監査員	波平正	23 50 商学		大城正人	28 55 法政
	小橋川正光	23 50 商学		当銘恵友	28 55 商学
評議員	津留健二	4 31 政治学及び経済		藏根美智子	28 55 小学校教員養成
	上原政英	8 35 畜産		根路銘三恵	30 57 保健
	島仲玲子	11 38 初等教育		平井りい子	30 57 英文
	当真邦子	12 39 体育		上原修	31 58 社会
	儀保博信	14 41 社会		大湾知子	32 59 保健
	福里重盛	14 41 化学		佐喜真裕	36 63 法政
	照屋寛八	17 44 音楽		久貝博康	35 62 電気工学
	照屋由紀子	17 44 音楽		藏下要	37 H1 医学
	仲松鈴子	17 44 体育		大庭達人	39 H3 農学
	奥キヌ子	18 45 家政		マロクイン・O・友美	44 H8 英文
	羽地節子	19 46 初等教育		前泊美紀	44 H8 法政
	島袋君子	20 47 体育		友利直子	45 H9 経済
	上原正信	21 48 農学		新田繁睦	57 H21 教員養成
	安里直子	21 48 初等教育	事務局長	親川勝	27 S54 法政
	嶺井圭子	23 50 体育			
	照木勝明	23 50 短大部法経			

2021 年度末 定年退職教員予定者

No.	氏名	職種	部局名
1	苅谷 研一	教授	大学院医学研究科
2	小高 一則	教授	理学部
3	佐久間正夫	教授	教育学部
4	玉城 一	准教授	農学部
5	仲間 隆男	教授	理学部
6	平野 典男	教授	国際地域創造学部
7	藤田 次郎	教授	大学院医学研究科
8	真壁 朝敏	教授	工学部
9	山城 秀之	教授	熱帯生物圏研究センター
10	與那原 建	教授	国際地域創造学部

Beyond the Bank

あなたの明日へ



PIZZA HOUSE
SINCE 1958

ピザハウス本店
ピザハウスJr.

代表取締役社長
坂本 昭司

SDGs……カーライフの安心・安全をサポート
(琉大生限定)

節約型マイカーリース (中古車) 17000 円～(税別)
(軽自動車限定: 車両&車検&修理代金込み)
格安車検・板金 (リサイクルパーツ使用) 代車あり

リースサポート琉球 (LSR)

那覇市金城 5-9-2-506
e-mail: taanabkac@gmail.com
連絡先: 070-5810-2665 (田中)

明治・徳島製粉・明治屋／総代理店

株式会社 許田商会

代表取締役会長 **許田 正博**

〒901-2123 沖縄県浦添市西洲2-8-1
TEL 098-875-3020(代) FAX 098-875-3023
ホームページ <http://www.kyodasyokai.co.jp/>

同窓会活動を応援します!



琉球大学OB一同

〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3
☎ (代) 098 (865) 5111

Shinsei
新星出版株式会社

本社 〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-16-1
(琉球新報開発ビル2F)
TEL: 098-866-0741 FAX: 098-863-4850
HP <http://www.s-syuppan.com>

祝 琉球大学同窓会会報「第44号」発刊

龍賓書道会

長浜 瑞凰(まさ子)

連絡先 (090-1941-3348)



ビジネスコンサルタント
株式会社 **ルートワン**

〒900-0012 沖縄県那覇市泊2-12-5
MOBILE 090-9653-8860
E-mail isamu-ro@piano.ocn.ne.jp
ipad nek.is.0420@i.softbank.jp

お祝いに思い出に贈り物に
琉球大学オリジナル商品

沖縄プレミアムギフト

琉球大学農学部が開発した新
酵母「R217」酵母を使用。
琉球大学オリジナルの泡盛です。

沖縄実力派カレー店・あじとやのオリ
ジナルスパイス・春ウコン(琉大社金)
を使った、スープキーマカレー。

琉球大学の泡盛 R217
(500ml 30度)
1,800円(税込)

琉球大学ロマン
基礎過程 (中辛)
応用過程 (辛口)
600円(税込)

お問い合わせ先
琉球大学生協 中央店 TEL: 098-895-6085
FAX: 098-895-4041

(株) エマオ

那覇市仲井真 400-1 海邦産業ビル2階
電話 098-963-4588 / emao@emao.co.jp

- ・複合機 プリンター / リース及びメンテナンス
- ・PC ネットワークサポート・勤怠管理システム
- ・オフィス備品・施設備品・用紙・消耗品
- ・感染症対策商品・通信【Emao 光 EmaoNet】

oFG おきなわフィナンシャルグループ

沖縄銀行

株式会社グローバル BIM

BIM ソフトウェア (smartCON Planner) の販売・開発
BIM モデリング業務、BIM 施工図研修・教育全般

(沖縄 BIM センター)
沖縄県うるま市字州崎 14-25 沖縄 IT 津梁パーク 企業集積施設 3 号棟 1 階
TEL: 098-923-5990 FAX: 098-923-5991
URL: <https://www.global-bim.com>
一級建築士事務所: 沖縄県知事第 166-3347 号
労働者派遣事業: 派 13-310470



拓南製鐵株式会社

代表取締役会長 古波津 昇
代表取締役社長 八木 実



本社・中部事業所: 沖縄市海邦町 3-2-6
石灰工場: 名護市字安和 2656-2



沖繩の
ビールがうまい。



THE DRAFT

伊江島産
大麦使用

オリオンビール株式会社
https://www.orionbeer.co.jp/

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は、おいしく、適量に。のんだあとはリサイクル

大切な人への贈り物に。



美味しいよ

株式会社ジミー

〒901-2223
宜野湾市大山7-2-20
フリーダイヤル
☎0120-012-575
http://www.jimmys.co.jp

マフィンセット

Panasonic

パナソニックコンシューマーマーケティング沖縄(株)

〒901-2133 浦添市城間4丁目23番11号 TEL:098-877-1201
URL: https://www.panasonic.com/jp/company/pcmo.html



沖縄電力

「なんとしても、沖縄の隅々へ
電気を届けたい」
「あたり前には電気があ
る暮らしを守りつづけた
先達たちのその思いは、
私たち一人ひとりに
受け継がれています。」

すべての島の、すべての人へ。これからも。



琉球銀行

沖縄タイムズ

料金
そのまま

全ページ
カラー
に。

日々、
多彩。

沖縄タイムズ
購読のお申込みは
TEL 0120-21-9674

おいしい幸せ

オキコ

同窓会幹事代行

『Refriends』

同窓会したいなあ… と思ったら
専用TEL **0120-953-070**
(受付時間 月～金 9:30～12:00 / 13:00～17:00)
メール **produce@salat.co.jp**

同窓会のトータルプロデュース企業 株式会社 サラト

本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172 TEL.079-284-1380
東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東4-18-7 シモジビル5F TEL.03-3832-6381
https://www.refriends.net/

2021年
年間視聴率
三冠王

全日 6:00-24:00
ゴールデン 19:00-22:00
プライム 19:00-23:00

QTV

不動産業による地域貢献を目指します

SCS 新中糖産業株式会社

代表取締役社長 上原 周夫

〒903-0103 西原町字小那覇 628 番地 1
TEL. (098) 945-3311
FAX. (098) 835-8179

技術と創造で地域に奉仕する
沖縄電力グループ(百添会)

沖縄プラント工業(株)

代表取締役社長 久貝 博 康

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港四丁目11 番3号
TEL(098)876-2535(代) FAX(098)877-9993

医療法人 寿の会

首里城下町クリニック

SHURI JOKAMACHI CLINIC

腎臓病、高血圧、リウマチ・膠原病・糖尿病
循環器疾患、その他内科一般、血液透析(外来)

医師 田名 毅・比 嘉 啓
(琉大医学科 四期生)

第一クリニック TEL: 098-885-5000
第二クリニック TEL: 098-833-1001

ホームページ <http://www.shuri-jc.jp>

住まいと暮らしの **DIYセンター**
生活と仕事の創造館 **パワーセンター**

メイクマン

浦添本店 浦添市城間2008番地 ☎098-878-2777

具志川店 うるま市江洲648番地 ☎098-973-1141

一日橋店 那覇市上間280番地 ☎098-855-1284

豊見城店 豊見城市田頭187番地 ☎098-840-5100

名護店 名護市名護4558-8番地 ☎0980-52-2600

美浜店 北谷町美浜9番地 ☎098-982-7300

ニューマン店 西原町小那覇1565番地 ☎098-945-3303

ホームページQRコード

SNS でメイクマンの最新情報をチェック!

f i t LINE y トクバイ

沖縄の方言で命のことを「ぬち」
塩のことを「まーす」と言います。
生命に必要なミネラルに着目し
「命」の「塩」(ぬちまーす)と名付けました。
ぬちまーすの原材料となる海水が取水される宮城島は
沖縄本島と海中道路で結ばれ
タカハナリ(高離)とも呼ばれる標高100m前後の高台の島です。
沖は流れが速く圧倒的な透明度を誇ります。
その宮城島の太平洋側の海水のみを原料とし
独自製法「常温瞬間空中結晶製塩法」で
海のミネラルたっぷりの塩を作りました。
輸入塩、固結防止剤等の添加物は一切使用しておりません。

ぬちまーす

沖縄県うるま市与那城宮城 2768
TEL 098-983-1111 / FAX 098-983-1112

ぬちまーす 検索

www.nuchima-su.co.jp

宮城島
miyagi island
緯度 026°21'48.00"
経度 127°58'18.00"

世界初
常温瞬間空中
結晶製塩法

沖縄宮城島の海塩

沖繩の海水100%使用
まろやかな旨味をさがす

JA おきなわ経済産業協会の

沖縄 **あぐー**

JA 沖縄県食肉センター
〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城 1927
TEL:(098)945-3029 FAX:(098)945-3742

SQF 認証取得 認証番号 31733

HACCP 認証

第151・152・153・154号
第228・229・230・231号

地元と ともに

コザ信用金庫

理事長 金城 馨

〒904-0031 沖縄市上地2丁目10番1号
☎(098)933-1137(代表)
<http://www.kozashinkin.co.jp>

国指定伝統的工芸品「知花花織」

共に創る。共に生きる。

Daiwa House
大和ハウスグループ

大和ハウスグループは、
グループシンボル「エンドレスハート」に
お客様と私たちの永遠の絆と
私たちグループの連帯感を託しました。
人・街・暮らしの価値共創グループとして、
私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社 沖縄支店
沖縄県那覇市おもろまち四丁目11番25号 〒900-0006
Tel 098-941-7111 建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-2)第5279号
Fax 098-941-7432 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(15)第245号

琉球大学同窓会報 第44号発行にあたり
多くの協賛広告を戴きました。
誠にありがとうございます。

2020・2021 年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介



会 長 幸喜 徳子

昭和 41 年 教育学部体育科卒 14 期
沖縄石油ガス（株）代表取締役会長



副会長 新城 勇

昭和 44 年 理工学部機械科卒 17 期
(有) ルートワン代表取締役社長



副会長 長浜 まさ子

昭和 45 年 教育学部初等教育科卒 18 期
元小学校校長



副会長 石川 清勇

昭和 47 年 法文学部商学科卒 20 期
沖縄県信用保証協会専務理事



副会長 玉城 きみ子

昭和 48 年 教育学部初等教育学科卒 21 期
元琉球大学准教授



副会長 渡久山 秀治

昭和 62 年 農学部農芸化学科卒 35 期
オキコ株式会社取締役生産本部長



名誉顧問 岸本 正之

昭和 32 年 語学部英文科卒 5 期
岸本ファミリー・個人慈善基金(KFF)創設者



事務局長 親川 勝

昭和 54 年 法文学部法政学科卒 27 期
沖縄県警察元警視

会報第 44 号編集委員



(上段左から)

親川 勝 事務局長

玉城きみ子

平井りい子

富山 初子 書記

(下段左から)

当真 邦子 副委員長

上原 修 委員長

幸喜 徳子 会長

島仲 玲子

■ 会報第 44 号編集委員

編集委員長／上 原 修

編集副委員長／当 真 邦子

編 集 委 員／玉 城 きみ子・島 仲 玲子・

宮 城 重 哲・平 井 りい子・

前 泊 美 紀・友 利 直 子・

比 嘉 正 幸・マロクイン・0・友美

■ 琉球大学同窓会会報第 44 号

編集発行 琉球大学同窓会

〒903-0213 沖縄県西原町字千原 1 番地

Tel:098-895-8039 Fax:098-895-8163

E-mail: dousou05@jim.u-ryukyu.ac.jp

HP: https://dousoukai.skr.u-ryukyu.ac.jp/

印 刷 新星出版株式会社

どなた様も歓迎します！申込受付中

琉球大学同窓会主催
チャリティーゴルフ大会参加申込書

御 社 名

申込責任者

(連絡先)

希望予約時間	午前 : 午後 :	・東スタート ・南スタート ・西スタート
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—

御 社 名

申込責任者

(連絡先)

希望予約時間	午前 : 午後 :	・東スタート ・南スタート ・西スタート
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—
フリガナ お名前	ご住所 ☎ ()	—

スタート時間:午前の部 7:00～ 午後の部 12:00～

集 合 時 間:スタート時間の30分前

※申込については、琉球ゴルフ倶楽部予約係まで直接電話連絡をしていただき、予約を確認した上で、「申込責任者」「希望予約時間」「参加者氏名」「連絡先電話番号」をご記入の上、申込責任者の方が直接 F A X でお申し込みください。

※連絡先はなるべく携帯電話の番号またはE-mailのアドレスをご記入ください。

琉球ゴルフ倶楽部 予約係

予約専用電話 098-948-2464 FAX 098-949-7573



琉球大学同窓会主催

チャリティーゴルフ大会

開催期日 2022年4月14日(木)

場所 琉球ゴルフ倶楽部

目的 琉球大学同窓会では、学生や母校への支援等のために資金造成を行う。

スタート時間 午前の部 7:00～ 午後の部 12:00～

参加費 16,000円(グリーンフィー〈キャディー付き〉、参加費)
※当日各自フロントにてお支払いください。

申込方法 4人一組単位を基本に、申込代表者が、裏面の申込書でゴルフ場へ直接
FAXでお申し込みください。※お一人様申込の際は調整します。

賞品 優勝者にはJAL沖縄東京往復航空券(ペア券)
(参加者全員にその他、賞品〈JTA機内販売商品等〉を進呈します。)



JAPAN AIRLINES



特別顧問
稲嶺 恵一



顧問
青木 紀将



顧問
安里 昌利



顧問
石嶺 伝一郎



顧問
上間 優



顧問
金城 克也



実行委員長
上地 英由



顧問
古波津 昇



顧問
呉屋 守章



顧問
比嘉 良雄



顧問
本永 浩之



顧問
西田 睦



顧問
山城 正保



同窓会会長
幸喜 徳子

実行委員
※敬称省略50音順

安慶田 晃大、上間 啓之介、金城 馨、藏下 要、崎原 正樹、島袋 永伸、島袋 正也、
下地 米蔵、中野 清光、福里 重盛、宮城 重哲、森田 治、山城 達彦、石川 清勇、
新城 勇、玉城きみ子、渡久山秀治、長浜まさ子、親川 勝

どなた様もご参加歓迎いたします！

後援：琉球大学医学部医学科同窓会

申込先：琉球ゴルフ倶楽部 ☎098-948-2464